

## 認定者の声

1. 認定試験に受かることが、毎回しっかり受講したことのエビデンスとなり、受講料を出してくれた会社への顔向けとなりました。GVPは10年以上担当していますが、網羅的に理解できていることを目に見える形で示すことができました。また、こうした認定を持つことで同僚に与えるインパクトもあったのではないかと思います。(PV・品質)
2. PMRJを除き、MA研修やMA認定がないことから、今後は本認定を取得していることがMA業務を推進する上で必須になるものと考えています。(MA)
3. 一定の基準を満たしていることの証明として、当社のように社内にMA認定制度等を持たない会社としては意味深いものと考えます。財団のようなバランスの取れた認定制度が必要と考えます。また、MA認定後のフォローアップ研修でも、社内の研修では難しいMAの専門性に特化した内容を習得することができ感謝しています。(MA)
4. MAエキスパートとして認定されることで、共通した認識と一定レベルの能力を身につけることができ、社内的にもMAの存在価値をアピールすることができました。今後も、最新情報を適宜習得し、よりハイレベルのMAエキスパートを目指したいと思います。(MA)
5. 認定コースの研修会を受講し、使用した研修資料は、業務上大変重宝させていただいています。(品質)
6. MAエキスパート認定を持っていることで、業務上の各種相談や、インストラクター役を担当する機会が増え、人材教育の場で役立っています。(MA)
7. MR職からの職務変更に伴う認定取得であったため、計数の達成とは異なったモチベーションの向上の源として活きていると思います。(MA)
8. 役に立ったことといえば、やはり転職時に提出した職歴書の記載できたということかと思っています。(開発)
9. 認定を受けるための研修は業務を遂行する上で大変有用であったと感じています。(MA)
10. モチベーションへの貢献は大です。(MA)
11. 社内でのMA経験を述べる時に、一定の指標がないため、レギュラトリーサイエンスエキスパート認定を取得していることをアピールしています。また、テストがあることもアピールしています。同僚の中では、名刺に記載している人もいます。(MA)

